

事業実績書

事業名	不登校の子供たちと地域の関わりを作る！		
場所	沼津市	西椎路	地内
期間	平成29年4月5日～平成29年9月23日		
日程	実施項目・作業項目		
事業内容	<p>① 農業体験と料理実習</p> <p>農業体験については、スクールで管理をはじめた農場で、土作りから始めて、種まき・水やり・雑草取りと夏の暑い間汗を流しながら、野菜を苦労して作り上げました。</p> <p>また、スクール農場産の野菜のほか、お店で購入した材料で4月には「筍づくし」と名付けて、たけのこの五目寿司をメインに5品の副食を作り、老人会に振舞いました。</p> <p>7月の料理実習では、スクールで取れた野菜を使い三種麺盛合せ、そば・そうめん・パスタの三種類と野菜サラダを作りました。</p> <p>9月はきのご盛りだくさんの炊込みごはん（5種類のきのこ）と、トン汁・おひたし・トロトロ煮豚です。</p> <p>食後、老人会のおじいさんやおばあさんといろいろな話をするなど、コミュニケーション向上に向けた取り組みを行いました。</p> <p>参加人数</p> <p>（4月9日） 生徒5人 老人18人 親6人 スタッフ7人</p> <p>（7月16日） 生徒5人 老人12人 親2人 スタッフ6人</p> <p>（9月17日） 生徒4人 老人15人 親4人 スタッフ7人</p>		
	<p>② そば打ち体験学習</p> <p>あしたか学園の生徒と一緒にそば打ちを行いました。全員初めての体験で、そば打ちの会の先生の指導を受けながら、何とか作り上げました。できたお蕎麦は美味しそうなものもあり、うどんのようなものもあり、中にはほうとうのようなものもありました。食べるときはみんなで大笑いでした。</p> <p>参加人数・・・（5月21日） 生徒46人 先生14人 スタッフ7人</p>		
			

③ 高齢者世帯見回り隊

スクールを中心に20件の高齢者宅を見回ることになった。初めは、話もできず挨拶がやっとだった。

一日10件の計画を立てたが、1時間しかできなかった。話しかけられても何も言えず、早く帰りがた。2回目訪問の時は、老人の方の話しかけに対して少しずつ返事ができるようになってきた。しかし予定の1件15分の時間がまだつらそうだった。3回目訪問は自分から質問したり、家に上がって話ができるようになった。

実施日	訪問件数
4月19日・26日	5件・6件
6月14日・21日・28日	7件・8件・8件
8月9日・23日・30日	8件・9件・9件

④ 打ち合わせ・反省会

打ち合わせ（4月1日）

スタッフ10人で3つの部門（農作物作り・そば打ち料理・見回り）に分け、責任者・係・内容について取り決めをした。内容については出来るだけ詳しく取り決めました。特に時間と生徒の役割に気を使いました。

反省会（9月23日）

スタッフ10人と料理実習の指導の先生の11人で最終の話をした。毎回イベント後反省会をしていたので、最後は子供たちの成長を喜んで、笑って幕を引くことが出来ました。



事業効果

一つ一つのイベントで子供たちの成長ぶりが見られました。料理実習では、初めは、隅に集まっていた子供たちが、一回一回経験するたびに積極的に行動し、てきぱきと動くようになってきました。また笑顔も増えグループ内でのコミュニケーションがとれ、協力し合うようになってきました。食事のときは笑いながら会話が弾み、自分の話をしたり、老人の方々の話を聞いたりしていました。

高齢者宅の見回りの時も、何も話さずにただ黙ってひたすら帰ることだけを考えていた子供たちが3回目では自分から積極的に話しかけたり、家の中に入らなくて話をするようになりました。

今後の活動予定

予想以上の成果を得ることが出来たと思われます。おじいさん、おばあさんの力の素晴らしさを目の当たりにしました。今後もこの活動を続けていこうと思います。

今年予定しているイベントは餅つきとおせち料理作りです。また老人会にお世話になります。

自己評価

子供たちは地域と繋がりを持つ中で、地域に愛情を知り、他人とのコミュニケーションをとり、協調性を養い、人間関係作りに自信を持つことが出来るようになったと思われます。またボランティア活動を通じ、他人を思いやる心を大切にするなど、精神的な成長も見られます。将来、子供たちが健全な社会生活を営むための基礎を築くことが出来たのではないのでしょうか。

地域にとっても高齢者の見守りが強化され、高齢者が安心して暮らせる地域づくりに繋がると思います。